This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 07125887 A

(43) Date of publication of application: 16 . 05 . 95

(51) Int. CI

B65H 19/10 B41F 21/00

(21) Application number: 05148350

(22) Date of filing: 28 . 05 . 93

(71) Applicant:

GOU SHOJI KK

(72) Inventor:

KISHIBE HIROYUKI

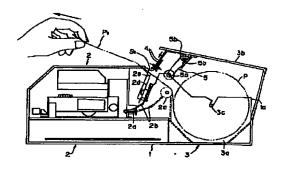
(54) ROLL PAPER FEEDING MECHANISM

(57) Abstract:

PURPOSE: To facilitate the operation for inserting a roll paper to improve the workability by pushing down a set cover to shear the tip of a roll paper, and while leading the tip of the roll paper to a pair of paper guide plates with a tension roller.

CONSTITUTION: A set cover 3b is opened, and a roll paper P is housed in a roll paper housing unit 3a, pulling the tip P1 of the roll paper P, and when the set cover 3b is pushed down, a pair of cutter guide plates 4 integrated with the set over 3b are lowered, and the tip of the roll paper is pushed down for shearing to the tip of a paper cutter 2d. Simultaneously, a tension roller 5a of a tension roller set 5 fitted to the set cover 3b pushes down the tip of the following roll paper after the cutting, and pinch the tip of the roll paper between a pinch roller 2c and the tension roller 5a itself. Under this pinched condition, when the pinch roller 2c is rotated, the tip of the paper is guided by the pair of paper guide plates, and automatically carried to a paper set insertion port 2a. With this structure, setting of paper is facilitated.

COPYRIGHT: (C)1995,JPO



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-125887

(43)公開日 平成7年(1995)5月16日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号 广内整理番号

FΙ

技術表示箇所

B 6 5 H 19/10 B 4 1 F 21/00

A

審査請求 未請求 請求項の数1 FD (全 5 頁)

(21)出願番号

(22)出願日

特願平5-148350

(71)出願人 591005534

平成5年(1993)5月28日

鄉商事株式会社 東京都中央区八丁堀2丁目11番2号

(72) 発明者 岸 部 裕 之

東京都中央区八丁堀2-11-2 郷商事株

式会社内

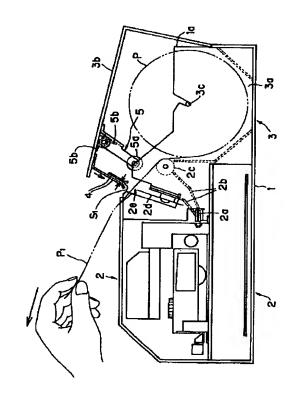
(74)代理人 弁理士 鈴木 淳也

(54) 【発明の名称】 ロール紙供給機構

(57)【要約】

【目的】 プリント機構などに装着操作容易なロール紙 供給機構を提供する。

【構成】 ブリント機構2と、ロール紙供給機構3とを有する本体1において、ロール紙供給機構3上部にはセットカバー3bを開閉可能に設け、本体1にはロール紙収納部3aとピンチローラ2c、ペーパーガイド板対2b、ペーパカッター2dを設け、セットカバー3b側にはカッターのガイド板対4、テンションローラセット5を設ける。セットカバー3bを押下するとカッターガイド板対4がロール紙先端P1付近を押してペーパカッター2dで用紙を剪断、その剪断された後の新しいロール紙先端P2をデンションローラ5aが押下し、その先端P2をピンチローラ2cと協働しペーパーガイド板対2bを経てプリント機構のペーパーセット挿入口2aに送り込むことができる。



10

【特許請求の範囲】

【請求項1】ロール紙を挿入可能なロール紙収納部を有する本体と、この本体にロール紙を挿入し、そのロール紙の先端を指で引き出したまま、上から押下してカバーするセットカバーとからなるロール紙先端側を引き出すピンチローラと、この引き出した先端を切断するペーパカッターと、この切断した後の新たなロール紙先端を本体のプリント機構のペーパセット挿入口に誘導するペーパガイド板対とを備え、前記セットカバー側には、同カバーを押下したとき前記本体側のペーパカッター先端を導入して前記ロール紙先端を切断するカッターガイド板対と、同切断後の新たなロール紙先端側を前記ピンチローラとの間に挟んで前記ペーパガイド板側に送り出すテンションローラを有するテンションローラセットとを備えたことを特徴とする、ロール紙供給機構。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明はロール紙供給機構に関し、より詳しくは、ロール紙を使用するプリンタ、たとえばレジに使用される小型プリンタなどにロール紙を供給する、ロール紙供給機構に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来、プリンタのロール紙供給機構として、プリンタの用紙セット挿入口にロール紙の先端を手で挿入する機構が知られている。そして、前記従来のロール紙供給機構は、用紙セット挿入口がプリンタの後ろ側についている構造の場合が多かった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかし、前記用紙挿入口は後ろについている構造では、前から見えにくいので、ロール紙先端を手で挿入口に挿入する従来のプリンタでは、ロール紙挿入操作が不便で作業性が悪いという課題があった。本発明は、このような課題を解決することを目的とする。

[0004]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明は次のようなロール紙供給機構を提供する。すなわち本発明は、ロール紙を挿入可能なロール紙収納部を有する本体と、この本体にロール紙を挿入し、その40ロール紙の先端を指で引き出したまま、上から押下してカバーするセットカバーとからなるロール紙供給機構であって、前記本体側には、前記ロール紙先端側を引き出すピンチローラと、この引き出した先端を切断するペーパカッターと、この切断した後の新たなロール紙先端を本体のプリント機構のペーパセット挿入口に誘導するペーパガイド板対とを備え、前記セットカバー側には、同カバーを押下したとき前記本体側のペーパカッター先端を導入して前記ロール紙先端を切断するカッターガイド板対と、同切断後の新たなロール紙先端側を前記ピンチ50

2

ローラとの間に挟んで前記ペーパガイド板側に送り出す テンションローラを有するテンションローラセットとを 備えたことを特徴とする、ロール紙供給機構である。

[0005]

【作用】上記構成において、セットカバーをあけ、ロール紙の先端を引きながらそのロール紙をロール紙収納部に収納し、前記セットカバーを押下すると、そのセットカバーと一体のカッターガイド板対が下がり、そのロール紙先端をペーパカッダーの先端上に押下して剪断する。同時に前記セットカバーにとりつけられたテンションローラセットのテンションローラは、前記切断後の新しいロール紙先端を押下してピンチローラとの間に挟みこむ。この挟んだ状態でピンチローラが回転すると、前記用紙先端は、ペーパガイド板対に案内されて、ペーパセット挿入口に自動的に搬送される。

[0006]

【実施例】本発明の実施例について、以下、図面にした がって本発明の構成が実際上どのように具体化されるか を、その作用とともに説明する。図1は、本発明の一実 施例の断面説明図であり、図中、1はプリンタの本体 で、この本体1における左側部分にはプリント機構2が あり、中央から右側部分にはロール紙先端をプリント機 構2に供給するためのロール紙供給機構3がある。前記 プリント機構2は左側が前部に相当し、操作者はこの前 部から見ながら操作する。前記本体1の中央部でプリン ト機構2の後部(図の中央部)には、ペーパーセット挿 入口2aがある。このペーパーセット挿入口2aは、前 記用紙供給機構3からの用紙先端をプリント機構2に供 給する場合の、プリント機構2側の受け入れ口である。 前記ペーパーセット挿入口2a付近にはペーパガイド板 対2bが設けられ、そのペーパガイド板対2bのうち、 一方のガイド板先端付近にはピンチローラ2 c が回転可 能に設けられている。また、前記ペーパガイド板対 2 b のもう一方のガイド板先端には、ペーパカッター2 dが 設けられている。このペーパカッター2dは、その刃先 2 e でロール紙の先端付近を直接的にきれいにカットす るためのもので、薄い鋼鉄でつくられ、したがって前後 (図の左右) に弾力性を有する。

【0007】前記本体1における中央から右側部分の用紙供給機構3には、側板1 aに囲まれたロール紙収納部3 aがあり、このロール紙収納部3 aにはロール紙Pが挿入セットされる。このセット操作は前記プリント機構2の前方から行われる。同ロール紙Pは、支軸3 cにより本体の側板1 aに回動自在に軸支される。このロール紙収納部3 aには、上部に開閉可能なセットカバー3 bがあり、前記ロール紙Pをセットした上から蓋をすることができる。このセットカバー3 aの先端下部には、前記ペーパカッター2 dに対応するガイド板対4が、間隔S1を保持しつつ下向きに取り付けられている。このセットカバー3 aの先端下部には、前記ペーパカッター2

20

30

dに対応するガイド板対4が、間隔S1を保持しつつ下 向きに取り付けられている。このカッターガイド板対4 は、前記セットカバー3bの開閉動作と一体的に上下に 変位し、下方に変位したときは、前記間隙S」に、前記 弾力性を有するペーパカッター2 dが進入可能である。 また、前記セットカバー3bの下部には、前記カッター ガイド板対4に隣接してテンションローラセット5が下 向きに取り付けられている。このテンションローラセッ ト5は、先端にテンションローラ5aが、基端にテンシ ョンバネ5bが取り付けられている。同テンションバネ 5 bは、前記セットカバー3 bが押下されたとき、前記 テンションローラ5aが前記ピンチローラ2cを押圧す るような方向に付勢されている。

【0008】図2は、同実施例の用紙先端カット直前の 断面動作説明図であり、ロール紙先端P」を指先で引っ 張りながらセットカバー3bを押下してカッターガイド 板対4先端でその用紙をペーパカッター2 dに押し付 け、その用紙を剪断しようとしている。このとき、テン ションローラ5aは用紙を上から押さえるので、ロール 紙先端P₁の剪断される予定の部分付近は、いっそう強 く前後方向に引っ張られ、剪断しやすい状態になる。図 3は、ペーパカッター2dとカッターガイド板対4との 関係を示す斜視説明図であり、図中2 e はペーパカッタ ー2dの先端の刃先である。この刃先2eに対向して、 カッターガイド板対4は隙間を間隔51に設定し、前記 刃先2eがそのカッターガイド板対4の先端対4bから 進入可能に構成される。また、このカッターガイド板対 4 先端には、両端部分が開くように若干のテーパをつけ たガイド補助部対4 a があり、このガイド補助部材4 a は、弾力性を有するペーパカッター2 dの刃先2 eとカ ッターガイド板対4の先端部対4aとの位置関係が多少 ずれても、その刃先2 e を適宜に誘導して隙間S1内に 導入し、刃先2eをいためずにロール紙先端を剪断する ことができる。なお、前記カッターガイド板対4のガイ ド補助部材4aは、ペーパカッター2dの刃先2eのガ イドをするほか、ロール紙先端の側部位置がずれないよ うに側部ガイドの役割も果たしている。

【0009】図4は、同実施例のロール紙先端カット直 後の断面動作説明図であり、セットカバー3bの位置 は、前述の図2におけるセットカバー3 b の位置より下 方に押下されている。したがって、ペーパカッター2 d はカッターガイド板対4の中に深く進入し、ロール紙先 端P₁側はカットされてロール紙P側から離れ、そのた めロール紙P側には新たにロール紙先端P2が形成され る。このとき、テンションローラセット5は、テンショ ンローラ5aがピンチローラ2cに押されるので、テン ションバネ5 b の付勢力に抗して少し傾斜し、基端のバ ックストップ5cとセットカバー3b裏側との間に隙間 S₂を発生する。この隙間S₂は、テンションローラ5 aがピンチローラ2cを押圧する押圧力を保持するため 50 により、セットカバーを押下するというワンタッチ動作

に必要である。このとき、テンションローラセット5の 基端側は、取り付け部材5dに回動自在に軸支されてい る。テンションローラ5aは、前記ロール紙先端P₁剪 断によってできた新しいロール紙先端P2付近を押下 し、回転する前記ピンチローラ2cと共働してそのロー ル紙先端P2を下方のペーパガイド板対2b内に向けて 誘導する。

【0010】図5は、同実施例のロール紙先端カット後 の状態を示す断面動作説明図であり、前記セットカバー 3 b はさらに押下されて本体 1 を完全に閉じ、前記最初 のロール紙先端P1は、カットされて本体1の外に離 れ、そのカットにより発生した新たなロール紙先端Pa は、下方のペーパガイド板対2b間をとおってペーパ先 端挿入口2aに導入されている。また、ペーパカッター 2 d はカッターガイド板対 4 内に完全に進入状態になっ ている。同時に、テンションローラ5aもさらに降下し てピンチローラ2 cからの反動力を受け、そのためテン ションローラセット5はテンションバネ5bに抗して一 層傾斜させられる。このテンションローラセット5は、 前記一層の傾斜により、そのバックストップ5 c とセッ トカバー3dとの隙間S2が増大し、そのぶん、テンシ ョンバネ5bは十分に復元力を蓄えるとともに、そのテ ンションローラ5aはピンチローラ2cを強く押圧す る。前記テンションローラ5 a が降下してピンチローラ 2 cを強く押圧することにより、前記挟まれている新た なロール紙先端P2は下方を向くとともに、そのピンチ ローラ2cの回転力と押圧するテンションローラ5aと の協働によりそのペーパ先端P2は搬送力を得て、ペー パガイド板対2b間をとおり、ペーパ先端挿入口2aに 導入され、プリント機構2内に入ってプリント処理され

【0011】以上、実施例について説明したように、本 発明はロール紙Pを収納可能なロール紙収納部を有する 本体1と、この本体1にロール紙Pを収納し、そのロー ル紙Pの先端P1を指で引き出したまま、上から押下し てカバーするセットカバー3bとからなるロール紙供給 機構であって、前記本体1側には、前記ロール紙先端P 1 側を引き出すピンチローラ2 cと、この引き出した先 端を切断するペーパカッター2dと、この切断した後の 新たなペーパの先端P2を本体1のプリント機構2のペ ーパセット挿入口2aに誘導するペーパガイド板対2b とを備え、前記セットカバー3b側には、同カバー3b を押下したとき前記本体1側のペーパカッター2 d先端 を導入して前記ロール紙P先端をカットするカッターガ イド板対4と、同カットした後のペーパ先端P₂側を前 記ピンチローラ2cとの間に挟んで前記ペーパガイド板 対2b側に送り出すテンションローラ5aを有するテン ションローラセット5とを備えたことを特徴とする、ロ ール紙供給機構である。そしてこのように構成したこと

ŝ

で、必ずロール紙先端が一直線に剪断されてから、その 剪断されてできた新たな先端が自動的にペーパセット挿 入口2aに導入され、プリンタに送り込まれるものであ る。また、このように先端カットとそのカットされた先 端のプリンタへの供給が自動的に行えることから、ペー パセット挿入口が見えない位置でも操作ができ、したが ってロール紙収納操作がプリント機構の前面から行うこ とができるという操作性に優れたものである。

[0012]

【発明の効果】以上本発明によれば、本体側には、ロー 10 ル紙先端側を引き出すピンチローラと、この引き出した ロール紙先端を切断するペーパカッターと、この切断後 の新たなロール紙先端をプリント機構のペーパセット挿 入口に誘導するペーパガイド板対とを備え、セットカバ 一側には、同カバーを押下したとき前記本体側のペーパ カッター先端を導入して前記ロール紙先端をカットする カッターガイド板対と、同カットした新たなロール紙先 端側を前記ピンチローラとの間に挟むように付勢され、 そのピンチローラと協働してペーパガイド板側に送り出 すテンションローラを有するテンションローラセットと 20 を備えたので、セットカバーを押下する操作により、ワ ンタッチでロール紙先端が剪断され、同時にテンション ローラがロール紙先端を下部のペーパーガイド板対に向 け、ピンチローラと協働してペーパーセット挿入口にロ ール紙先端を送り込むから、プリント機構に対するロー ル紙先端セットが自動化され、セットの作業性が向上す る。また、ロール紙先端のセットが自動化されるから、 ペーパセット挿入口を見なくてもプリント機構の前面側*

* から容易にロール紙を装着することができ、プリント機 構が扱いやすくなる、などの効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の断面説明図である。

【図2】同実施例のロール紙先端カット直前の断面動作 説明図である。

【図3】同実施例のペーパカッターとカッターガイド板 対との関係を示す斜視説明図である。

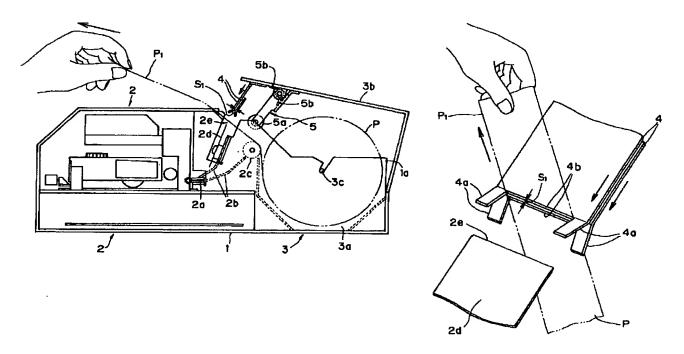
【図4】同実施例のロール紙先端カット直後の断面動作 説明図である。

【図5】同実施例のロール紙先端カット後の状態を示す 断面動作説明図である。

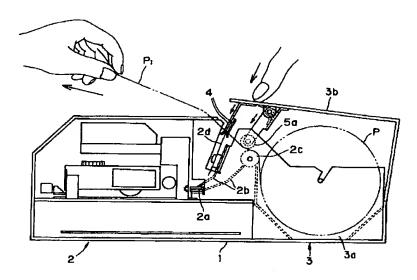
【符号の説明】

- 1 本体
- 2a ペーパセット挿入口
- 2 プリント機構
- 2 b ペーパガイド板対
- 2 c ピンチローラ
- 2 d ペーパカッター
- 0 3 ロール紙供給機構
- 3 d セットカバー
 - 4 カッターガイド板対
 - 5 テンションローラセット
 - **5a** テンションローラ
 - P ロール紙
 - P_i Pの先端
 - P₁ 切断後の新たなP先端

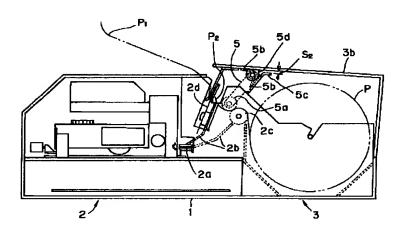
[図1] [図3]



【図2】



【図4】



【図5】

